



令和8年4月

校長

津田古志原夢きぼう学園

## 1 学校教育目標

未来をめざす「自立 共生 創造」

## 2 学校経営の基本方針

- 人権教育を基底に据え、教えてほめることを基本とし、一人一人にきめ細かく寄り添いながら全教職員の協働・創意と工夫に満ちた教育活動を推進する
- 未来を見据え「自立」「共生」「創造」の視点をもってすべての教育活動を推進する
- 命を大切に、一人一人の居場所がある学校経営・学級経営を推進する

## 3 めざす子ども像

### ○本気(豊かな心)

- ・気持ちのよいあいさつや、返事ができる笑顔あふれる子
- ・困っている人の気持ちを理解し、いたわる子
- ・多くの人と交わり(異学年交流)、協力、協調する子
- ・相手を大事にしなが、ルールの大切さを理解しルールを守れる子

### ○やる気(確かな学力)

- ・主体的にじっくり考え学習する子
- ・相手の思いを汲み取りながら、相手の話をしっかり聞ける子
- ・自分の考えをはっきりと表現し、他者の考えも受け止め新たな価値を見出そうとする子

(合意形成能力)

### ○元気(健やかな体)

- ・運動や遊びに進んで取り組む子
- ・自己決定しながら、やると決めたことを粘り強くやり続けやり遂げる子
- ・自他の生命の尊さを知り、安全や健康に気をつける子

## 4 めざす教職員像

- (1) 子ども、保護者、地域の方々の願い応え、信頼される教職員
- (2) 子どものよさを認め、一人一人の自己肯定感を高めることができる教職員
- (3) 常に何事も謙虚に学び続けようとし、自らを高めようとする教職員
- (4) 同僚性を高め(同僚へのリスペクト)チームとして協働できる教職員

## 5 めざす学校像

- (1) だれもが安心できる居心地のよい学校、明日もまた行きたいと思える学校
- (2) 行事での主体的な活動を重視し、行事を通して子どもたちの成長を期する学校
- (3) ふるさとのよさを大切に、保護者や地域から信頼される学校・・・ふるさと教育

## 6 具体的施策(経営の重点)

- (1) 授業力向上と学力の定着(確かな学力)

松江市の教育方針(「松江市教育大綱」より)

- 生きる力を持った子どもたちの育成
- 一人一人の育ちと学びを支える体制づくり
- 子どもたちの教育環境の充実
- 生涯にわたり心豊かに学び合う環境づくり

「津田古志原夢きぼう学園」  
小中一貫教育の共通目標  
自らを知り 高め伸ばそうとする 子ども

- ①「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業改善
  - ・ICTを効果的に活用した授業づくり
- ②学習規律の徹底と基礎的基本的な知識・技能の習得
  - ・学習の準備、聴き方、発表の仕方の指導 ・姿勢保持 ・ノート指導
- ③個に応じたきめ細かい支援の実施
  - ・一人一人の教育ニーズに応じた個別支援 ・授業のユニバーサルデザイン化
- ④学校図書館活用教育の推進～学校司書との連携
  - ・読書活動の推進と新聞の活用
- ⑤家庭学習習慣の定着
  - ・家庭学習時間の確保（古志原小学校の家庭学習の手引き）

## (2) 人間尊重・人権尊重の精神の育成(豊かな心)

- ①支持的風土に満ちた学級経営、異学年集団活動の実践
  - ・安心できる、居場所のある学級づくり
  - ・異学年集団活動～縦割りによる絆づくり
- ②共感的な児童理解と人権尊重に基づく生徒指導の充実
  - ・教育相談と校内支援会議の充実
  - ・ふるまいの向上と定着（あいさつ、礼儀、言葉づかい）
  - ・特別支援教育の充実と家庭・専門機関との連携
- ③「いじめ防止基本方針」に基づく丁寧な生徒指導の充実
  - ・いじめの未然防止、いじめを許さない毅然とした態度
- ④情操涵養の基盤づくり
  - ・読み聞かせ、ふるさと教育

## (3) 生涯を健康に生きるための体づくり(健やかな体)

- ①基礎体力の向上、運動をとおして挑戦しやり抜く力の育成
  - ・外遊びの奨励
  - ・体育授業、全校体育的活動の充実による技能向上、自分と向き合いチャレンジする場面設定
- ②健康教育の推進と啓発、家庭との連携
  - ・基本的な生活習慣の定着とメディアコントロール
- ③うがい、手洗い等、衛生面に関する指導の徹底

## (4) 安全・安心な教育環境づくり

- ①学校環境の維持、整備～美しい校内環境整備、修繕、安全点検と早期修繕
- ②危機管理体制の構築～危機管理マニュアル整備、各種訓練と職員研修の実施
- ③地域との連携～地域の見守り隊、公民館活動との連携

## (5) 家庭・地域との連携

- ①開かれた学校づくり
  - ・保護者との連携～PTA行事、授業公開日、HP, 各種たより
  - ・地域との連携～学校運営協議会、中学校区(小中一貫教育)との連携
  - ・学校評価を反映した学校経営
- ②異校種連携
  - ・保幼小中の切れ目のない連携推進
- ③関係機関との連携

## (6) 働きやすい職場づくり

- ①同僚性の構築(リスペクト)
  - ・認め合い、支え合い、相談し合い、協力し合う教職員
  - ・ワークライフバランス（意識改革） 業務改善(評価二期制・週時程の見直し・行事の見直し)